

【施策評価調査】

施策名	2-4-1	保育園の適正な運営と保育サービスの充実		91	高根沢町地域経営計画2006 該当ページ	91	多種多様な保育サービスを提供することによって、働きながら安心して子育てができる環境整備をすることを目的とします。
		担当部課	教育部こどもみらい課				
環境変化							子育てと仕事が両立できるように、長時間延長保育、休日保育などを充実させて、働く親に対するサポート体制を強化します。また、公立保育園の指定管理者制度*の導入等を進め、保育サービスの充実を図ります。(「高根沢町地域経営計画2006」からの抜粋)

指標

施策の評価指標	基準値	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
指標 : 長時間延長保育実施	平成16年度実施園 0園	計画	1園	1園	2園		
		実績	1園	1園	1園		
指標 : 休日保育実施	平成16年度実施園 1園(たから保育園)	計画	1園	1園	1園		2園
		実績	1園	1園	1園		
指標 : 保育園運営委託	平成16年度導入園 0園	計画	1園	1園	1園		2園
		実績	1園	1園	1園		
指標に関する特記事項							

施策に係る事業費(傘下事務事業費計)の推移	年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
	当初	41,769,000	60,000,000	200,000,000		
	決算	38,777,980	42,365,100	163,961,220		

事務事業事後評価 20年度の検証

施策傘下事務事業	事業費	活動量(アウトプット)	施策への貢献度	施策達成にどう貢献しましたか?(アウトカム)			
特別保育事業費	当初 60,000,000	一時保育年間利用者数 延長保育年間利用者数	A	通常保育ではカバーし切れなかった、休日や早朝夕方の保育、あるいは一時保育などの緊急的な保育園での預かりを行うことで、保育サービスを利用する保護者の利便性が高まり、子育て支援につながっているものと考えます。			
	決算 42,365,100	917人 / 720人 4,421人 / 4,800人		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
指定管理委託(たから保育園)事業	当初 140,000,000	月平均在籍人員数	A	民間のノウハウを取り入れることで特色ある保育を実施している。このノウハウを他の保育園との情報交換の中で町全体の保育の質の向上に役立ってきている。			
	決算 121,596,120	154人 / 163人		今後の方向性(自己評価)	継続	今後の方向性(総合評価)	継続
	当初						
	決算	/		今後の方向性(自己評価)		今後の方向性(総合評価)	

施策事後評価 20年度の検証

自己評価	施策達成状況に関する評価	課題と今後の方向性
自己評価	一時保育4園・延長保育7園(全園)・長時間保育1園・休日保育1園・乳幼児保育(2ヶ月から3園)・障害児保育全園で実施しています。通常保育のほかサービス利用者のニーズに合わせて提供してきました。平成20年度は病児・病後児保育(自園型)を新たに2園になりました。全般的に需要に対して供給は足りている。休日保育は、それほど利用者は多くなく横ばいであるが必要としている人がいるので実施してゆく。	今後もサービス利用者のニーズに合わせて提供していく病児・病後児保育については、ファミリーサポート的な預かり事業を模索していく。また、公立保育園の指定管理制度導入にあっても利用者のニーズに合わせてサービスの提供を町全体の供給状況を見ながら適正に進めていく
総合評価	総合評価 ■ 需要と供給のバランスを精査されながら施策展開されていると評価する。後期計画策定に向け、求められたサービス利用者のニーズを見極めながら、施策展開を検討すること。また、指標についても見直しを行うこと。	